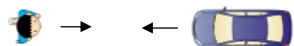
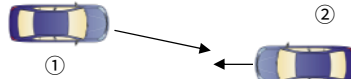
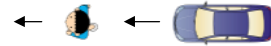
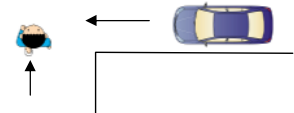
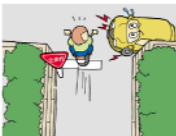
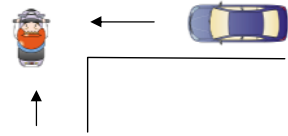
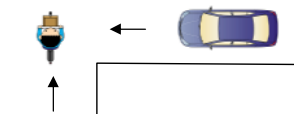
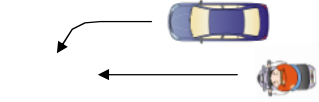
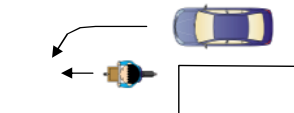
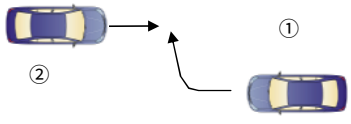
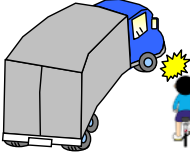
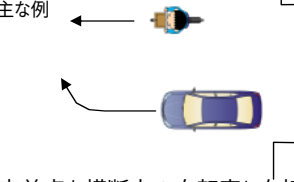
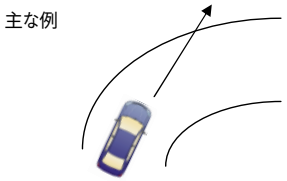


事故類型の解説

「事故類型」とは、事故をまず当事者の種類（人又は車両）によって分類し、次いで当事者の事故時の行動等（動き、位置、衝突物等）によって更に細かく分類したものをいう。

歩行者×車		車×車	
 対面通行中	主な例  歩行者と対向から来た車の衝突	 正面衝突	主な例  中央線をはみ出して来た車①と対向から来た車②の衝突
 背面通行中	主な例  歩行者と後方から来た車の衝突	 追突	主な例  信号待ちで停止している車①の後部へ後方から来た車②が衝突
 横断中	主な例  道路を横断中の歩行者と車の衝突	 出合頭	主な例  交差点を進行中の二輪車と右から来た四輪車の衝突
自転車×車		単独事故	
 出合頭	主な例  交差点を横断中の自転車と右(左)から来た車の衝突	 左折時	主な例  交差点を直進中の二輪車と左折中の四輪車の衝突
 左折時	主な例  交差点を横断中の自転車と左折して来た車の衝突	 右折時	主な例  交差点を右折中の車①と対向から直進してきた車の衝突
 右折時	主な例  交差点を横断中の自転車と右折して来た車の衝突	 単独事故	主な例  右カーブを曲がりきれず道路外の標識へ単独で衝突

事故時の当事者の進行方向や行動（直進中、右折中など）、そして衝突地点など様々な要素で事故の種類を分類しています。

